

まちの話題

依田榮治さんに

感謝状が贈られました

このたび、依田榮治さん（月島）に対し、北海道知事から感謝状が贈られました。

依田さんは、10年間にわたり町内の道立自然公園、自然景観保護地区などの監視を行い、自然環境の保全に尽力するとともに、適正利用の指導に積極的に取り組まれ、その功績が認められたものです。



金子鷗亭書を

寄贈いただきました

4月8日、野々村清隆さん（岩見沢市）から、金子鷗亭先生が揮毫された書「升」が寄贈されました。

この書は、野々村さんの奥様のお父様が学友であった縁で鷗亭先生から贈られたもので、このたび、先生のおふるさとである松前町に寄贈していただきました。なお、寄贈された書は、町長室に飾られています。



地域貢献に感謝

このたび、三協機械建設

株式会社（代表取締役・早瀬智幸）が地域貢献の一環として、静浦老人憩の家の玄関前を改修しました。

高齢者が利用しやすいように階段の段差をゆるやかにし、新たに手すりとスロープを設置しました。

なお、この活動に対し、4月13日に町長から感謝状が贈られました。



イギリスの園芸家

桜の縁で植樹

4月14日、22年前に松前の桜をイギリスのウィンザー王立公園に贈った縁で、園芸家トニー・カーカムさんとマークフラナガンさんが来町し、桜を贈った桜研究家、浅利政俊さん（七飯町）の案内で松前公園などを巡り、桜を通して日英の永遠の絆を約束し、記念植樹を行いました。

イギリスへ贈られた桜は今もなお、花を咲かせており、19種類もの桜が名誉ある英国王立園芸協会の最高位賞を受賞しています。



切手で松前の桜をPR

松前郵便局（局長・斉藤正雄）が松前の桜のオリジナル切手フレームを作成し、町へ寄贈しました。

これは、同局が毎年作成しているもので、今年は「物見遊山松前桜く北の城下町二〇二五」と題して、夫婦桜や血脈桜、蘭蘭、紅華など10種類の桜を切手にしました。

切手フレームは、5月17日まで松前公園内に設置される臨時郵便局と松前郵便局で販売され、松前の桜のPRに活かされます。

